

令和4年度 事業報告及び決算

《令和4年度事業報告》

1. 環境保全整備事業

(1) 植樹活動支援事業

- ・全国38ヶ所で約15千本植樹（累計で121万本）。
- ・地方自治体、市民団体、NPO等と連携し、また三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券の拠点の紹介を通じて、地域社会貢献として相応しい樹木寄贈案件を推進。
- ・寄贈対象分野は、水源・河川流域、及び学校、公園等公共施設を重視。

寄贈対象	件数	本数
福祉施設	0ヶ所	0本
公園・広場	9ヶ所	3,293本
学校・幼稚園	7ヶ所	730本
水源・河川流域	6ヶ所	5,436本
里山保全	10ヶ所	4,018本
病院・その他公共	6ヶ所	1,946本
合計	38ヶ所	15,423本

○主要案件：

北海道「虹別コロカムイの会」、宮城県「牡蠣の森を慕う会」、栃木県「足尾に緑を育てる会」、川崎市「市民150万本植樹運動」、愛知県「どんぐり交流会植樹祭」、京都市「小倉山森林再生事業」、大阪府「ゆめみヶ丘岸和田まちづくり協議会」、福井県鯖江市「NPO法人エコプラザさばえ」等

○東日本大震災復興支援案件：

宮城県「仙台市」、岩手県「桜ライン311」

(2) 学校ビオトープづくり支援事業

- ・専門指導員を擁する(公財)日本生態系協会(対象地域:全国)、ビオトープ・ネットワーク中部(東海)、(公財)埼玉県生態系保護協会(関東)と提携し、以下の学校で実施。
 - ・茨城県／つくば市立吾妻小学校、新潟県／岡山幼保連携型認定こども園、埼玉県／三芳町立三芳小学校、(学)佐藤栄学園さとえ学園小学校、東京都／板橋区立高島第六小学校、三鷹市立東台小学校、愛知県／名古屋市立第二幼稚園、名古屋市立おりべ幼稚園、沖縄県／(社福)沖縄県社会福祉事業団にしのもり保育園 の9校。
- 累計で171校。

(3) 里山保全支援事業

- 新規支援先：東京都日野市「真堂が谷戸蛸の会」（令和4年度～6年度）
：兵庫県三田市「ブイブイの森クラブ」（同上）

○現在の支援先7ヶ所：

- ・神奈川県横浜市「鴨居原市民の森愛護会」(最終年度 年度活動回数 108 回／1 回当たり参加人数 22 名)、千葉県松戸市「囲いやま森の会」(最終年度 49 回／6 名)、京都府宇治市「フォレスターうじ」(最終年度 30 回／15 名)、神奈川県川崎市「さいわい加瀬山の会」(24 回／15 名)、愛知県豊田市「宮前の森林(もり) 倶楽部」(26 回／10 名)、東京都日野市「真堂が谷戸螢の会」(37 回／8 名)、兵庫県三田市「ブイブイの森クラブ」(40 回／14 名)

2. 環境教育事業

(1) 「みどりの絵コンクール」の開催

- ・第47回「みどりの絵コンクール」は、「みどりの絵」「わたしが守りたい身近な自然」の両部門に全国から2万7,894点の応募あり(累計約149万点)。
- ・一次審査(10/7)、本審査(10/21)を経て、環境大臣賞を含む最優秀賞9点、優秀賞32点、入選362点を選定。最優秀賞受賞者と家族が出席して行う表彰式は3年ぶりに開催。

○入賞作品の展示状況

- ・12月に、毎日新聞全国紙や毎日小学生新聞に最優秀賞9点を掲載。また、ホームページ上に入賞者の全氏名と最優秀賞9点及び優秀賞32点を掲載。
- ・渋谷区文化総合センター大和田2階「ギャラリー大和田」で6日間(5/3～5/8)、第46回最優秀賞、関東地区(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県)の優秀賞及び入選作品を展示。
- ・三菱UFJ銀行の営業拠点を活用して第46回入賞作品を展示
～大阪営業部(7/19～8/5)、名古屋営業部(8/15～9/2)

(2) 大学向け寄附講座の開催

- ・お茶の水女子大学の2年度講座開講(全学対象)

【前期】

- ・講義科目：「生活と環境」
～履行者：約40名、13講義(4月～7月) ～対面授業
- ・実習科目(前期集中)：「海洋環境と生物多様性」 ～大塚キャンパス、湾岸生物教育研究所

【後期・秋学期】

- ・講義科目：「環境問題と社会」
～履行者：約40名、13講義(10月～1月) ～対面授業

【公開イベント】

- ・「海辺のワークショップ」(12月) ～大塚キャンパス
→学生が夏の臨海実習で学んだ内容を紹介
- ・「お茶大版 気候市民会議」(2月) ～大塚キャンパス
→気候変動に関する講演、テーマごとのディスカッション、提言発表

(3) 地球環境問題映画会の開催

- ・名古屋市科学館で「第28回生きている地球の記録」映画会開催(7/17)。
「グリーンイメージ国際環境映像祭2022」の入賞作品6本を無料上映し、65名来場。
- ・大阪歴史博物館でも、第9回大阪映画会開催(8/21)。86名来場。

(4) 啓発図書の発行

○既存図書提供

- ・「樹の本」等の図鑑シリーズ 400冊、中部関連ガイドブック 200冊 等

3. 体験活動事業

(1) 水源の森事業～ 公益的機能を重視した市民参画型の森づくり

- ・今年度も公募の「自然ふれあい楽習」3回を含む計4回の開催を計画するも、いずれもコロナ感染症対策のため中止。

(2) 東海地区3県みどりの少年団「サマージャンボリー」の開催

- ・第46回サマージャンボリーを、国土緑化推進機構、愛知・三重・岐阜3県の緑化推進委員会及び協会との共催で、8月に愛知県「緑化センター」にて3年ぶりに開催、参加者86名。
- ・今回は日帰りでの開催（従来は2泊3日）。自然観察クイズラリー、木の実や枝を使った工作等実施。

なお、令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しないものとします。

以上

令和4年度正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	14,795,596	12,644,662	2,150,934	償却原価額+26,513円
受取寄付金	45,000,000	45,000,000	0	
雑収益	2,579	3,985	▲ 1,406	
経常収益計	59,798,175	57,648,647	2,149,528	
(2) 経常費用				
① 事業費				
環境保全整備事業	22,416,299	21,478,147	938,152	
樹木寄贈費	10,537,124	9,799,043	738,081	
里山保全助成金	2,100,000	2,100,000	0	
学校ビオトープ助成金	2,006,910	1,823,565	183,345	
学校ビオトープ指導料	225,000	200,000	25,000	
給与手当	5,843,418	5,752,982	90,436	
法定福利費	941,274	918,444	22,830	
旅費交通費	550,543	161,094	389,449	
諸謝金	150,000	180,000	▲ 30,000	
雑費	62,030	543,019	▲ 480,989	
環境教育事業	26,062,914	22,527,991	3,534,923	
大学向寄附講座助成金	4,000,000	3,000,000	1,000,000	
給与手当	3,388,589	3,304,273	84,316	
法定福利費	538,678	524,380	14,298	
旅費交通費	198,004	190,638	7,366	
通信運搬費	2,337,932	2,225,515	112,417	
臨時雇賃金	1,213,102	1,180,000	33,102	
印刷製本費	1,128,083	1,012,693	115,390	
委託費	2,144,166	2,320,507	▲ 176,341	
後援負担金	550,000	550,000	0	
賞品費	5,299,726	5,301,129	▲ 1,403	
会場費	1,978,451	631,620	1,346,831	
表彰者旅費交通費	280,320	0	280,320	
備品・消耗品費	691,764	124,556	567,208	
賃借料	490,400	579,650	▲ 89,250	
広告宣伝費	308,440	302,500	5,940	
上映会場使用費	82,100	84,620	▲ 2,520	
諸謝金	1,070,000	1,000,000	70,000	
雑費	363,159	195,910	167,249	
体験活動事業	4,724,761	4,602,982	121,779	
サマージャンボリー負担金	50,000	127,000	▲ 77,000	
給与手当	3,418,159	3,378,214	39,945	
法定福利費	554,438	539,867	14,571	
旅費交通費	214,926	56,336	158,590	
臨時雇賃金	0	33,000	▲ 33,000	
委託費	430,000	430,000	0	
備品・消耗品費	36,540	36,540	0	
貸切バス費	0	0	0	
支払保険料	1,765	0	1,765	
雑費	18,933	2,025	16,908	
事業費計	53,203,974	48,609,120	4,594,854	
② 管理費				
役員報酬	1,253,356	1,301,562	▲ 48,206	
給与手当	5,058,210	4,952,494	105,716	
法定福利費	927,247	889,085	38,162	
旅費交通費	273,083	28,933	244,150	
通信運搬費	485,893	484,272	1,621	
備品・消耗品費	462,408	860,503	▲ 398,095	
賃借料	1,679,940	1,519,490	160,450	
会議費	192,372	155,040	37,332	
監査報酬	660,000	660,000	0	
諸会費	174,267	188,600	▲ 14,333	
雑費	411,107	2,557,640	▲ 2,146,533	
管理費計	11,577,883	13,597,619	▲ 2,019,736	
経常費用計	64,781,857	62,206,739	2,575,118	
当期経常増減額	▲ 4,983,682	▲ 4,558,092	▲ 425,590	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	▲ 4,983,682	▲ 4,558,092	▲ 425,590	
一般正味財産期首残高	301,377,344	305,935,436	▲ 4,558,092	
一般正味財産期末残高	296,393,662	301,377,344	▲ 4,983,682	
II. 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	14,554,411	15,690,296	▲ 1,135,885	償却原価額+20,170円
受取寄付金	45,000,000	45,000,000	0	
一般正味財産への振替額	▲ 58,550,044	▲ 56,631,348	▲ 1,918,696	
当期指定正味財産増減額	1,004,367	4,058,948	▲ 3,054,581	
指定正味財産期首残高	1,847,278,395	1,843,219,447	4,058,948	
指定正味財産期末残高	1,848,282,762	1,847,278,395	1,004,367	
III. 正味財産期末残高	2,144,676,424	2,148,655,739	▲ 3,979,315	

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I.資産の部			
1.流動資産			
現金預金	36,454,722	42,965,317	▲ 6,510,595
未収金	4,286,651	2,786,251	1,500,400
流動資産合計	40,741,373	45,751,568	▲ 5,010,195
2.固定資産			
(1)基本財産			
定期預金(指定正味財産)	96,283,266	615,299,069	▲ 519,015,803
定期預金(一般正味財産)	829,400	829,400	0
有価証券(指定正味財産)	1,751,999,496	1,231,979,326	520,020,170
有価証券(一般正味財産)	242,000,000	241,973,487	26,513
基本財産合計	2,091,112,162	2,090,081,282	1,030,880
(2)特定資産			
分収育林「水源の森」	12,822,889	12,822,889	0
特定資産合計	12,822,889	12,822,889	0
固定資産合計	2,103,935,051	2,102,904,171	1,030,880
資産合計	2,144,676,424	2,148,655,739	▲ 3,979,315
II.負債の部			
1.流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2.固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III.正味財産の部			
1.指定正味財産			
寄付金	1,848,282,762	1,847,278,395	1,004,367
指定正味財産合計	1,848,282,762	1,847,278,395	1,004,367
(うち基本財産への充当額)	(1,848,282,762)	(1,847,278,395)	(1,004,367)
2.一般正味財産	296,393,662	301,377,344	▲ 4,983,682
(うち基本財産への充当額)	(242,829,400)	(242,802,887)	(26,513)
(うち特定資産への充当額)	(12,822,889)	(12,822,889)	0
正味財産合計	2,144,676,424	2,148,655,739	▲ 3,979,315
負債及び正味財産合計	2,144,676,424	2,148,655,739	▲ 3,979,315

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- ① 有価証券の評価基準及び評価方法
保有している有価証券は全て満期保有であり、その評価基準は償却原価法(定額法)を採用している。
- ② 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産……定率法を採用している。
- ③ 消費税等の会計処理
税込方式を採用している。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金(指定正味財産)	615,299,069	96,283,266	615,299,069	96,283,266
定期預金(一般正味財産)	829,400	829,400	829,400	829,400
有価証券(指定正味財産)	1,231,979,326	700,013,888	179,993,718	1,751,999,496
有価証券(一般正味財産)	241,973,487	102,000,000	101,973,487	242,000,000
小 計	2,090,081,282	899,126,554	898,095,674	2,091,112,162
特定資産				
分収育林「水源の森」	12,822,889	0	0	12,822,889
小 計	12,822,889	0	0	12,822,889
合 計	2,102,904,171	899,126,554	898,095,674	2,103,935,051

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金(指定正味財産)	96,283,266	96,283,266	0	0
定期預金(一般正味財産)	829,400	0	829,400	0
有価証券(指定正味財産)	1,751,999,496	1,751,999,496	0	0
有価証券(一般正味財産)	242,000,000	0	242,000,000	0
小 計	2,091,112,162	1,848,282,762	242,829,400	0
特定資産				
分収育林「水源の森」	12,822,889	0	12,822,889	0
小 計	12,822,889	0	12,822,889	0
合 計	2,103,935,051	1,848,282,762	255,652,289	0

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

7. 保証債務等の偶発債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 (単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
国債	71,999,496	72,222,000	222,504
地方債	0	0	0
社債	1,922,000,000	1,882,890,720	-39,109,280
合 計	1,993,999,496	1,955,112,720	-38,886,776

※銘柄別の内訳は、財産目録の欄外脚注をご参照下さい。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益の振替額	13,550,044
受取寄付金の振替額	45,000,000
合 計	58,550,044

11. 金融商品の状況に関する注記

- ① 金融商品に対する取組方針
当財団は、公益目的事業及び管理業務の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券により資産運用を行っている。
なお、仕組債等の投機的取引は行わない方針である。
- ② 金融商品の内容及びそのリスク
投資有価証券は、円建て債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスク等にさらされている。
- ③ 金融商品に係わるリスク管理体制
 - 資金運用規定に基づく取引
金融商品の取引は、当財団の資金運用規定に基づき行っている。
 - 信用リスク及び市場価格変動リスクの管理
円建て債券については、発行体の信用状況及び時価を定期的に把握し、理事長に報告している。
金融商品の明細や運用状況については、理事会に報告している。

以上

附属明細書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している

2. 引当金の明細

該当なし

以上

財産目録
令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	普通預金	運転資金	16,454,722	
		三菱UFJ銀行東京営業部			
	定期預金	三菱UFJ銀行東京営業部	運転資金	20,000,000	
	未収金		利付国債等の未収利息	4,286,651	
流動資産合計				40,741,373	
(固定資産)	基本財産	定期預金(指定正味財産)	三菱UFJ銀行東京営業部	公益目的保有財産、及び公益目的事業に必要な管理業務の用に供する財産であり、運用益の60%を公益目的事業、40%を管理業務の財源としている	96,283,266
		定期預金(一般正味財産)	三菱UFJ銀行東京営業部		829,400
		有価証券(指定正味財産)	利付国債他(注1)		1,751,999,496
		有価証券(一般正味財産)	利付国債他(注2)		242,000,000
	特定資産	分収育林「水源の森」	群馬県利根郡みなかみ町藤原大利根 国有林64林班い、ろ、は小班	公益目的保有財産であり、体験活動事業である「水源の森」事業に使用されている	12,822,889
固定資産合計				2,103,935,051	
資産合計				2,144,676,424	
流動負債合計				0	
固定負債合計				0	
負債合計				0	
正味財産				2,144,676,424	